



2006年度新生は694人

商学部に2006年度新生を迎えた。その数、694人（男子440人、女子254人）。

入学者を入試種別に見ると、一般入試（F・A日程）が282人、指定校推薦入試130人、協定校6人、帰国生徒入試9人、外国人留学生入試5人、AO選抜入試33人、スポーツ推薦入試30人、高等部推薦入学80人、センター試験利用入試（1月・3月合計）119人となっている。

全入試における合格者数上位高校ベスト5は、履正社（大阪）30人、近畿大学付属（大阪）25人、桃山学院（大阪）24人、兵庫（兵庫）24人、清風（大阪）23人の順。＜数字は3月31日現在＞

外国人留学生は4カ国から

国籍別では中国が2人、韓国が1人、インドネシア1人そしてベトナムが1人となっている。3月23日には「商学部外国人留学生懇親会」が開かれ、学部スタッフや先輩留学生らと、早速に交歓を行った。

商学部の教育計画を議論

3月22日、アドバイザー・パネル開催

3月22日、日本税理士連合会近畿税理士会々長の池田集啓氏、株式会社大広ナレッジ開発局部長の妹尾俊之氏、株式会社阪急百貨店取締役常務執行役員の千野和利氏、新日本監査法人代表社員の林 恭造氏を迎えて、2005年度第2回アドバイザー・パネルを、ホテル阪急インターナショナルを会場に開催した。

学部からは深山 明学部長（当時）、梶浦昭友現学部長ほか11名が出席し、商学部の考える学部改善のための諸施策を説明、委員からの意見と協力を求めた。提示した内容は、5年一貫制構想（学部と大学院を5年で修了する履修形態）、各種資格試験・検定試験合格者やボランティアなどで社会貢献を行った学生へ報奨金の授与を行う制度の新設、学生の生活指導・履修支援の強化を図るクラス担任制度など。梶浦学部長は、「学生へのケアを一層充実させたい。同時に社

会との連携も強化し、商学部の教育目標である国際的ビジネス・パーソンの育成を目指して学部の枠組みを作っていく」とその趣旨を説明した。

これに対し委員からは、「協力は惜しまない。ただ、社会連携窓口の設定や学部同窓会構想などの諸案に意欲は感じられるが、基本的な部分で商学部の目指す方向性が定かでない。現状認識、自己資源の分析などの再考が必要。」といった率直な意見が出された。

新執行部ではこうした意見を真摯に受け止め、改革プランの練り直しに取り組む。なお、2006年度の他の委員は以下のとおり。

島 洋一 株式会社カネカ常務取締役人事部長、
辻 晴雄 シャープ株式会社相談役、宮内義彦 オ
リックス株式会社社長、宮原 明 富士ゼロク
ス株式会社特別顧問

「マーケティングコース」への名称変更

昨年度まで「流通・マーケティングコース」という名称が使用されてきましたが、本年度より「マーケティングコース」へと名称が変更になります。すっきりと“世界標準”にあわせたこの名称変更と共に、スタッフも大幅に充実します。商学部を支える6本の柱である各コースが一体となり、商学部全体を活気づけていきましょう！

Business Wings 第4号発行

学生と教員とが合同で編集委員会を構成し、商学部の研究活動を中心にレポートする研究誌『Business Wings』の2005年度版が3月15日に発行され卒業生に配布された。今号は、各ゼミの優秀論文の要旨、留学体験記、卒業生からのメッセージなど幅広い話題が掲載されており、新しい企画として昨年度から商学部四季報として発行している『ビジアド』が巻末の付録に添付されている。在学生にも現在配布中である。

オフィス・アワー

商学部専任の先生は、所定の時間帯にオフィス・アワーを設けています。勉強に関することや学生生活に関することなど相談事があれば、直接話し合い、指導を受けることができます。先生との貴重な「出会いの場」として積極的

に活用してください。商学部にはバラエティに富んだ先生が揃っていますので、この機会を是非利用してください。時間帯については商学部の学部掲示板、事務室カウンター、商学部ホームページを参照してください。



男女とも好調の2005年度就職状況 73%強が巨大・大企業へ進出

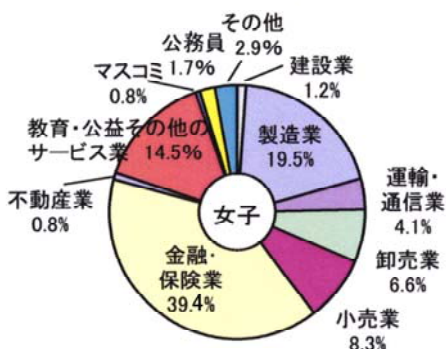
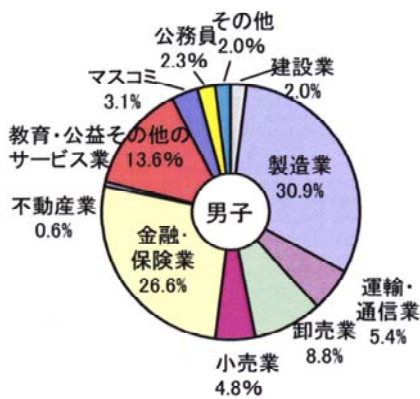
2005年度就職状況の概要が、このほど就職部
でまとめられた。

それによると商学部の就職状況は昨年を上回る好調さで、男子が従業員5千人以上の巨大企業に29.9%、1千人以上の大企業に42%、5百人以上の中企業に11.2%が就職。女子は同40.6%、34.5%、9.2%となっている。(教職員・公務員を除く)

業種別就職状況は下表のとおりで、就職部では、「大企業進出率を学部別に見た場合、文系では昨年に引き続き商学部がトップで、次いで経済学部、法学部の順。また、業績回復を反映して企業の求人意欲が高かったが、今年度はさらに上向く」と分析している。

なお、各企業別などの詳細は5月に発表される予定。

商学部業種別就職状況



『ビジアド』2006年度新企画!

今年度の『ビジアド』では商学部に設置されている由緒のあるオブジェについて紹介していきます。ご期待ください。

商学部アワー (仮) はじまる!

商学部執行部の教員が商学部生の皆さんとの「出会いの場」として待機します「商学部アワー (仮)」をこの4月より設置します。お気軽にいらして下さいね。日時・場所につきましては学部掲示板・商学部ホームページを参照して下さい。

ただ今、海外留学中です

林 隆敏 教授

期間：2005年9月～2006年8月

留学先：カナダ・トロント大学

研究テーマ：監査業務に従事する公認会計士を被験者とした実験研究

岡村秀夫 助教授

期間：2005年10月～2007年9月

留学先：イギリス・ロンドン大学

研究テーマ：金融市場とコーポレートファイナンスに関する理論と実証

木山 実 助教授

期間：2005年10月～2007年9月

留学先：アメリカ・カリフォルニア大学サンタバーバラ校

研究テーマ：戦前期日本企業の在米活動および日本史研究の現状

山口隆之 助教授

期間：2004年9月～2006年8月

留学先：フランス・リヨン リュミエール大学

教員の著書・出版

山本雅代 教授

『バイリンガル・ファミリー：子どもをバイリンガルに育てようとする親のための手引き』(明石書店)

頒価2,800円。訳 2006年3月30日発行

博士号取得

地道正行 助教授

大阪大学大学院基礎工学研究科

博士(学術) 2006年3月24日

論文 "Improvement of Regression Estimators by Shrinkage under Multicollinearity and Its Feasibility"

2006年度執行部紹介

相談・提案などどんなことでも気軽に声を掛けてください。

学部長	梶浦昭友 教授
教務主任	新倉貴士 教授
教務副主任	地道正行 助教授
学生主任	森本達夫 教授
学生副主任	阪 智香 助教授
事務長	岡崎秀作
事務主任	藤原栄子

